

広報

# しんじょう

11  
2009

SHINJO PUBLIC  
RELATIONS  
No.623



新型インフルエンザワクチンの接種……………2  
 第2回新庄味覚まつり……………4  
 市の広聴事業……………6  
 ごみ出し区分が変わります……………8  
 しんじょう見聞録……………10  
 11月のお知らせ……………12  
 人学び輝く……………14

第2回新庄味覚まつり「ちびっ子山車パレード」(10月17日 / 新庄駅前通り商店街)



新庄州市制施行60周年  
ひと TSUNAGU みらい しんじょう再発見!

新庄市ホームページ

<http://www.city.shinjo.yamagata.jp>  
E-mail [info@city.shinjo.yamagata.jp](mailto:info@city.shinjo.yamagata.jp)



# 新型インフルエンザ ワクチンの接種について

◎健康課健康推進室 ☎内線515

新型インフルエンザ対策のひとつとして、ワクチン接種が始まりました。  
ワクチンの接種は、重症化の防止を目的としているため、より優先度の高い人から順に接種します。  
今回は、現時点におけるインフルエンザワクチンの接種に関する情報をお知らせします。

## ● 新型インフルエンザの特徴

感染力は強いのですが、多くの感染者は軽症のまま回復しています。治療薬としてタミフル、リレンザが有効です。ただし、糖尿病やぜんそくなどの基礎疾患がある人や妊婦は重症化する可能性があるため注意が必要です。

## ● ワクチン接種の意義

今回の新型インフルエンザワクチンには、これまでのデータから重症化や死亡の防止に一定の効果が期待されています。ただし、感染防止の効果は証明されておらず接種したからといって、感染しないわけではありません。

## ● ワクチンの安全性・有効性

国内産のワクチンの安全性は、長年接種されてきた季節性インフルエンザワクチンと同程度と考えられ、有効性もある程度期待されます。輸入されるワクチンについては、海外で承認されていることを前提として、さまざまなデータをもとに、安全性・有効性を確認してから実際の接種を始めます。

## ● ワクチン接種の効果とリスク

ワクチン接種は多くの人に重症化予防というメリットをもたらしますが、接種後、腫れたり、熱が出るなどの症状が見られたりするほか、まれに重篤な症状を引き起こす可能性もあり、リスクを100%排除することはできません。この点をご理解いただいたうえで、個人の判断により接種を受ける任意の接種となります。また、優先接種対象者についても、接種義務が生じるものではありません。

## ● ワクチンの優先接種と手続き

新型インフルエンザワクチンは提供できる量に限りがあるため、より必要性の高い人に接種の機会が提供されます。厚生労働省から重症化リスクの高さを重視し、優先的に接種してもらいたい人と接種の標準的なスケジュール（今後、前倒しになる可能性もあります）が示されました。

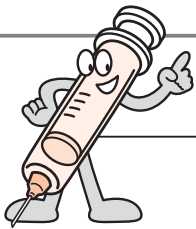
実際に接種を受ける場合には、接種対象者であることを証明するものが必要になります。医療機関の窓口に必要な書類を提示して手続きしてください。

### 提示書類リスト

①基礎疾患を有する者	「優先接種対象者証明書」 (かかりつけ医が接種する場合は不要)
②妊婦	「母子健康手帳」
③1歳から小学校3年生	「母子健康手帳」または「各種健康保険被保険者証」
④1歳未満の小児の保護者	「母子健康手帳」、「各種健康保険被保険者証」または「住民票」
⑤優先接種対象者のうち、身体上の理由で予防接種できない者の保護者	「優先接種対象者証明書」、「各種健康保険被保険者証」または「住民票」
⑥小学校4年生から高校生に相当する年齢の者	「各種健康保険被保険者証」、「学生証」または「住民票」
⑦65歳以上の者	「各種健康保険被保険者証」、「運転免許証」または「住民票」

### 優先接種対象者と接種スケジュール(目安)





# 新型インフルエンザ ワクチンのQ&A

**Q** 季節性インフルエンザワクチンは、新型インフルエンザにも効果があるのでしょうか？

**A** それぞれのワクチンはそれぞれのインフルエンザにしか効果が無いと考えられています。季節性インフルエンザワクチンの接種を希望する場合（特に高齢者は接種することが望ましい）は、12月中旬に接種をすることが望ましいとされています。

**Q** 新型インフルエンザに感染した人でも、新型インフルエンザワクチンの接種が必要ですか？

**A** 一般的に、新型インフルエンザに感染して発症した方は、免疫を持っていると考えられるため、予防接種をする必要はないと考えられます。ただし、確実に新型インフルエンザに感染したと言えるのは、専門の検査（PCR検査など）でウイルスの確認が行われた人のみですので、新型インフルエンザに感染したかどうか不明な場合は、希望すれば接種することは可能です。

**Q** 優先接種対象ではない人は接種できないのですか？  
優先接種対象者は新型インフルエンザワクチンを接種しなくてはならないのですか？

**A** 優先接種対象者以外の希望者についても優先接種が終了次第、接種を受けられるように今後の流行の状況、接種の状況や供給量などもふまえて対応していきます。また、今回の新型インフルエンザワクチン接種については、優先接種対象者に接種義務が生じるものではありません。

**Q** ワクチンの海外産と国内産は何か異なるのですか？

**A** 海外で製造されたワクチンについては、①現時点では国内での使用経験・実績がないこと、②国内では使用経験のない免疫補助剤が使用されていること、③国内では使用経験のない細胞株を用いた細胞培養による製造法が用いられているものがあること、④投与経路が筋肉内であること、⑤小児に対しては用量が異なることなど、国内で製造されたワクチンとは異なります。今後、海外で承認されていることを前提として、さまざまなデータをもとに、有効性・安全性を確認してから実際の接種をはじめます。

## 接種回数・費用

1回目 3,600円

2回目 2,550円

接種回数については当面2回接種を前提とし、臨床試験の結果をふまえて判断されます。  
接種費用は実費負担です。2回接種の場合、全国一律で、1回目は3,600円、2回目は2,550円です。  
※ただし、1回目と異なる医療機関で2回目を接種する場合は2回目も3,600円となります。

### ◆費用負担の軽減措置

優先接種対象者のうち、生活保護世帯、市民税非課税世帯の人について全額免除します。

○**申し込み** 健康課健康推進室へ申請書を提出（印鑑を持参してください）

## 接種可能医療機関（10月30日現在）

原則、かかりつけ医療機関で予約して接種することになります。

○印は、優先接種対象者のうち「かかりつけ医」を持たない人への接種可能な医療機関です。

- |                               |                             |
|-------------------------------|-----------------------------|
| 青木クリニック産婦人科医院…………… ☎23-3741   | ○須藤医院…………… ☎22-2059         |
| ○安孫子産婦人科医院…………… ☎23-3800      | 田中内科胃腸科医院…………… ☎22-6058     |
| ○阿部内科・循環器科クリニック…………… ☎24-2020 | 土田医院…………… ☎23-7011          |
| 門脇医院…………… ☎22-7552            | ○東山内科クリニック…………… ☎28-1080    |
| ○きねぶち医院…………… ☎23-5866         | ○廣野医院…………… ☎22-6050         |
| ○沓沢内科医院…………… ☎22-5555         | ○丸橋内科クリニック…………… ☎28-0840    |
| ○小内医院…………… ☎22-2036           | 山形泌尿器科新庄クリニック…………… ☎28-0277 |
| ○こくの医院…………… ☎25-2501          | ○山科内科医院…………… ☎23-3770       |
| ○斎藤医院…………… ☎22-2035           | よしだ耳鼻咽喉科クリニック…………… ☎23-4133 |
| ○栄町耳鼻咽喉科クリニック…………… ☎29-9133   | ○渡部外科胃腸科医院…………… ☎22-1070    |
| ○佐々木内科医院…………… ☎22-2055        | 山形県立新庄病院…………… ☎22-5525      |
| 三條医院…………… ☎22-4053            | ○新庄徳洲会病院…………… ☎23-3434      |
| ○新庄整形外科医院…………… ☎23-0287       |                             |



# 秋を味わう。

第2回

## 新庄味覚まつり開催

おらだの

んめ物語り 秋の陣

十月十七日(土)、地元の味覚を楽しもうと、  
第二回新庄味覚まつりを開催しました。  
秋晴れのもと多くの人が中心商店街を訪れ  
新庄の秋の味覚と多彩な催しを楽しみました。  
この日の人出は延べ三万一千人。  
新庄の秋を代表するまつりとなりました。



▲かむてん鍋でのかも鍋



▲泉田里いもの串焼き



▲山形牛の鉄板焼き



▲玉こんにやく



**時催** まちなか  
**同開** 民具博物館

雪国で暮らす先人たちが使用してきた昔なつかしい生活用具を商店街の協力店に展示する「まちなか民具博物館」。市制施行六十周年記念事業として新庄味覚まつりの開催に合わせて展示が始まりました。一月中旬まで各協力店に展示しています。



**時催** 第十六回新庄市  
**同開** 健康福祉まつり

こらっせ新庄イベントホールで健康福祉まつりを開催しました。介護予防体操や介護の実演、展示などが行われました。また、健康・福祉に関連し、共同募金や献血なども行われました。





**新庄まつり囃子や  
子どもたちの元気が  
まつりを盛り上げます**



▲新庄まつり囃子演奏



▲ちびっこ山車パレード



▲ちびっこ山車展示



▲小学生綱引き大会



▲わくわく科学実験



▲道路にお絵かき



▲子どもたちが元気に開会宣言



▲びっくりピザやそばなどお好みで



▲つや姫を使ったおにぎりの振る舞い



▲しりもつラーメンとそば



▲しょうゆ・みそ・塩と三つの味「芋煮三昧」



▲つきたて餅の振る舞い



▲新しい味「白いかも鍋」



▲山形牛の鉄板焼きの振る舞い



▲採れたて新鮮野菜の直売



# 市民の声で市役所づくりとまちづくり

## 市の広聴事業の取り組み

市では、市民の皆さんの声を市政に反映し、市民参画によるまちづくりを推進していきつと、広聴に関するさまざまな事業に取り組んでいます。今回は、市が実施する広聴事業の取り組みと、市民の声がどのような形でまちづくりに生かされているかについて紹介します。



▲中道町まちづくりミーティング(10月16日/中道町公民館)

### 区長と市長のまちづくり会議

毎年七月に「区長と市長のまちづくり会議」を開催しています。この会議は、地区を代表する二百十五人の区長が、市政への意見や地域の課題を持ち寄り、地域が輝くまちづくりに向けて話し合うもので、市内五つのブロックで開催しています。会議では、観光や防災、環境、財政など市政全般に関わるもののほか、地域が抱える課題について協議し、地域課題の把握や課題解決に向けて話し合われています。

### 市長と市民のまちづくりミーティング

市では、市内五つのブロックで開催するまちづくり会議のほか、子育て中の若い世代や、地域に暮らす人たちの生の声を聞き、市政に反映させ

たいと、今年九月から「市長と市民のまちづくりミーティング」を開始しました。「まちづくりミーティング」

は、市長が各地区の公民館などを訪れ、集まった地域住民とまちづくりについて意見交換を行うものです。

九月下旬から開始し、現在まで十会場を回り約三百人の参加がありました。今後も各地域でまちづくりに関する協議が進められます。

### 女性団体と市長の語る会

毎年十月に「女性団体と市長の語る会」を開催しています。会では、女性ならではの視点で市政に関する意見などが各団体から出されま

す。今年も、十月二十九日に、七団体十八人が参加して子育てや商工業などについて話し合いました。

### 市民の声を各種計画に反映 パブリックコメント(意見公募)

市では、平成十九年十二月からパブリックコメント(意見公募)手続を制度化し実施しています。

パブリックコメントとは、市が市民生活に大きく関わる計画や制度を決定する際に、案の内容を市報、ホームページ、市関連施設での閲覧などにより広く公表し、皆さんからいただいた意見を参考にして決定する制度です。

計画段階からより多くの市民参加を可能とし、さらに寄せられた意見とそれに対する市の考え方を公表することで、行政の公正性や透明性の向上を図っています。

### 各種委員の公募により 市民参画を促進

市では、市民参画によるまちづくりを進めるにあたり、市民と行政が課題を共有し、市民の理解を得ながら事業を実施する仕組みづくりを進めています。

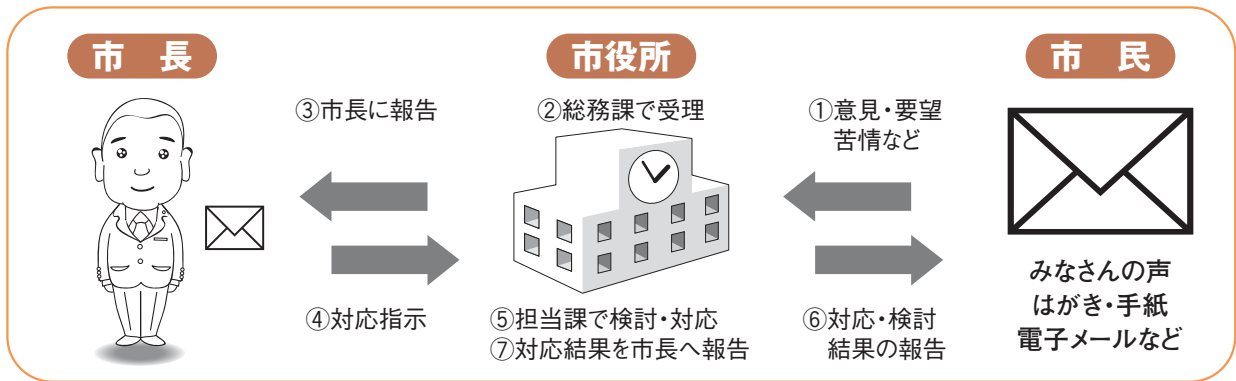
現在、約三百七十人の市民が各種審議会などの委員として、参画していたっていますが、一般公募枠の拡充や女性委員の選任など、さらなる市民参画を目指した取り組みが進められています。



## ご意見をお寄せください! 「みなさんの声の箱」

市役所正面玄関の窓口に「みなさんの声の箱」を設置しています。市政に対する意見や要望のほか、職員の対応に対する苦情や激励の声が投函されています。このほか、はがきや封書による声や、電子メールによる声も数多くいただいています。

みなさんからいただいた声は、次のような流れで対応し、よりよい市役所づくりやまちづくりに役立てられ、連絡先が明記されているものについては、検討した結果や対応した結果について回答しています。



## みなさんの声と対応策の一部を紹介します

公衆トイレについて

〇〇町の公衆トイレがひどい状態になって随分時間が経ちました。  
□ ドアの破損や落書き、床のタイルの損傷のほか、よごれもひどい状態です。  
□ 観光バスがトイレ休憩のため、停車しているのをよく見かけます。新庄のイメージを損ねる恐れもありますので、現場を確認のうえ対応してください。

◆現場を確認し、タイル、ドアなどの修繕が必要な部分について、補修を行いました。また、清掃業務を委託している業者に対し清掃の徹底について通知しました。(担当課/環境課)

市役所の階段手すりについて

正面玄関に入って、3階まで階段の手すりの横の空間が1階まで吹き抜けになっています。手すりの高さが低いことと、手すりの柱と柱の間が広い構造になっており、幼児や急なめまいなどの症状の人は、落下の危険性があると思います。  
□ 手すりを高くし、柱の間隔を狭くすることが理想ですが、落下防止策として、網の設置や柱の間に板を貼るなどの対応について検討してください。

(70代/男性)

◆市役所本庁舎は、昭和30年に建築され老朽化や現在の基準に合わないところなど、手を加えなければならない状態になってきています。手すりの高さや支柱の間隔についても検討の結果、市民の安全確保のため、工事を実施することとし、現在施工の準備を進めています。(担当課/政策経営課)

窓口の記載台の設置について

市役所市民課の窓口で住民票などを請求するときに、申し込み用紙を座って記載するところがなく、不便です。  
□ 高齢者や、体の不自由な人も安心して手続きができるように、座りながら申し込み用紙が書ける記載台の設置をお願いします。

◆これまで、受付カウンター脇に座って記載できるテーブルがありましたが、主に年金相談業務や戸籍届出書類の確認のときなどに使われていました。要望に沿って、座って申請書を記載できる専用のスペースを設けました。(担当課/市民課)

— ご意見はこちらへ —  
◎総務課協働改革室 ☎内線218  
soumu@city.shinjo.yamagata.jp

# ごみ出し区分が変わります

◎環境課環境保全室 ☎内線432

ごみ処理場「リサイクルプラザもがみ」で最終的に埋め立てられるごみの量を少なくするため、不燃ごみから資源ごみへ一部変更や、食品トレーのごみステーション回収などが進められています。また、家電リサイクル対象品や古布の取り扱いも変更になりましたのでお知らせします。

## びん・瀬戸物・ガラス板類



これまで不燃ごみとしていた食用の油びん・化粧品びん、瀬戸物類、ガラス板類を8月からガラスびんと同じ資源として扱っています。びんの資源回収日にコンテナに入れて出してください。1月から、不燃ごみにびん・瀬戸物・ガラス板類が混入している場合は、回収できませんので、ご注意ください。

### ◆びん資源としての出し方

- ①食用油びん・化粧品びん類は水で軽くすすいで、コンテナに入れて出してください。ふたは、プラスチック製は可燃ごみへ、金属製は不燃ごみで出してください。
- ②瀬戸物類は割れているいらないにかかわらず、びんの資源回収日にコンテナに入れて出してください。このときコンテナからはみ出ない状態でステーションに出してください。
- ③割れたガラス板類はコンテナに入れて出してください。このときコンテナからはみ出ない状態でステーションに出してください。

※びんの資源回収拡大分は、各町内会のステーションに出す場合のみの限定です。スーパーの店頭で行っている資源回収所へは食用油びん・化粧品びん、瀬戸物類、ガラス板類は持ち込まないで下さい。

## 古布



リサイクルにここに運動の資源回収対象となっていた古布類が、資源物扱いできなくなりましたので、可燃ごみとして指定袋で出してください。

## 食品トレー



スーパーの店頭で回収している食品トレーを、希望する町内会のごみステーションから回収できます。町内会がステーションでの食品トレーの回収を希望する場合には、環境課にご相談ください。ただし、ステーションがスーパーに近いことなどにより対応できない場合もあります。

## 資源ごみとして回収します(一例)



## 不燃ごみとして回収します(2種類)



※水槽やサッシなどコンテナからはみ出るものは粗大ごみになります。割ってコンテナに入れると回収できますが、けがのないように十分ご注意ください。そのほか不明なものは、環境課へお問い合わせください。

## 家電リサイクル対象品



### ●家電リサイクル対象品及び区分

エアコン、テレビ(ブラウン管式・液晶・プラズマ式)、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機

これまで、メーカーにより引取り所がA・Bに区分されていましたが、10月1日からメーカーを問わずどちらでも引取っています。

### ◆環境保全宣言都市

環境に  
やさしいまち  
新庄





# 20年度最上広域市町村圏事務組合決算概要

◎最上広域市町村圏事務組合 ☎22-2674

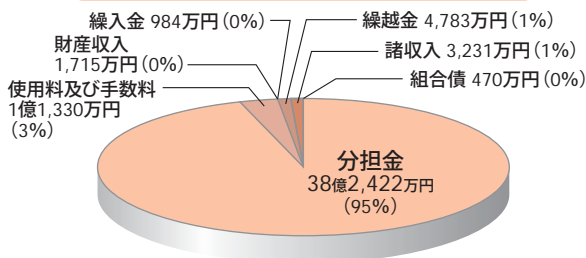
最上広域市町村圏事務組合10月定例会で、平成20年度決算が承認されました。

一般会計歳入総額40億4,935万円(19年度比6,897万円の増)、同歳出総額40億1,260万円(19年度比8,005万円の増)となっています。高機能消防通信指令設備整備に要した経費1億5,980万円が増加の要因となりましたが、導入した設備は、出動要請位置や出動車両の位置、水利情報、災害時の要介護者情報など多くの機能を備えており、最上圏域住民の皆さんのさらなる安全の確保を図る上で整備が急がれていたものです。

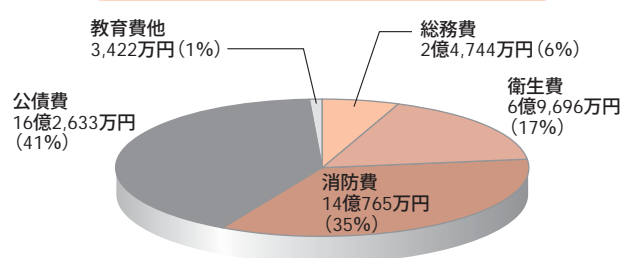
最上広域市町村圏事務組合は、新庄・最上の皆さんの生活に密着した消防、ごみ・し尿処理などの業務を効率的に進めることを目的として設立された団体であり、今後も、事務事業の円滑な推進と人件費や物件費(消耗品費や燃料費・光熱水費)などの経常経費の削減に努め共同化の効果を最大限に引き出していきます。

また、最上広域ふるさと市町村圏特別会計の歳入総額は920万円(19年度比78万円の増)、同歳出総額857万円(19年度比38万円の増)となっています。

## 一般会計歳入 40億4,935万円



## 一般会計歳出 40億1,260万円



### 一般会計 主な事業

- 広域交流センター「ゆめりあ」管理運営費…………… 6,670万円 (前年度比 487万円減)
- エコプラザもがみ(ごみ焼却施設)管理運営費…………… 3億9,364万円 (前年度比 1,564万円増)
- リサイクルプラザもがみ(資源リサイクル施設)管理運営費…………… 1億 400万円 (前年度比 65万円減)
- もがみクリーンセンター(し尿処理施設)管理運営費…………… 1億3,519万円 (前年度比 333万円減)
- 最上衛生事業所(し尿処理施設)管理運営費…………… 5,826万円 (前年度比 849万円減)
- 消防・救急業務費…………… 14億 765万円 (前年度比1億3,442万円増)
- 教育センター管理運営費…………… 3,301万円 (前年度比 207万円減)

## シリーズ

### 健康と食 糖尿病を予防する食生活

◎健康課健康推進室 ☎内線514

40歳以上の約3.5人に1人に、糖尿病の疑いがあることをご存知ですか。

#### ■糖尿病って何?

糖尿病は、すい臓から分泌されるインスリンが不足したり、うまく細胞に作用しなくなることで、血液中のブドウ糖がエネルギーを必要としている細胞の中に運ばれなくなり、血糖(血液中のブドウ糖)が高い状態が続く病気です。

糖尿病は食べ過ぎや運動不足、肥満が主な原因で起こり、自覚症状のないまま進行する怖い病気です。放っておくと血管が傷み、動脈硬化を進行させて心臓病、脳卒中などの合併症を引き起こします。糖尿病の合併症には、網膜症(視力低下、失明)や脳卒中(脳梗塞・脳出血)、心筋梗塞(狭心症)、神経障害(手足のしびれ、めまい)、腎症(腎不全で人工透析が必要になる場合もあります)などがあります。

#### ■糖尿病を予防する食生活は?

- ①規則正しくよくかんで食べることが大切です。
- ②朝食を抜くと昼食時までに血糖値が下がりますので、朝食をとるように心がけましょう。
- ③ドカ食い(一度にたくさん食べる事)も血糖値が急激に上がるので避けましょう。

るので避けましょう。

- ④1日1,600kcalの食事は、1食分として主食であるご飯は茶碗1杯150g、主菜は魚1切れ程度、副菜は野菜や芋、海藻、きのこなどを組みあわせ2品とると献立が整います。
- ⑤野菜は1日350g、きのこは30～40gとるようにしましょう。野菜は、1食では100gから150gくらい。このうち緑黄色野菜1/2以上を目安にします。野菜に多く含まれる食物繊維は、血糖値の上昇を抑えるため積極的にとりたい栄養素のひとつです。

#### ◆◆◆3つのとりすぎに注意しましょう◆◆◆

**あぶら**…エネルギーをコントロールするためにはあぶらの使用量を抑えることが大切です。1日の目安を大さじ1杯以下、1食当たり小さじ1前後を目安にしましょう。あぶらを多く含む主菜にはノンオイルの副菜にしたり、フッ素樹脂加工のフライパンを使ったり、調理法も焼く、煮る、蒸すなどにするとよいでしょう。

**塩分**…1日の塩分摂取目標量は10g未満にしましょう。汁物は塩分が多くなりがちです。実を多くして素材の旨みを生かし、満足感を得るようにしましょう。

**たんぱく質**…夕食や外食などは1食に魚や肉などの料理が複数登場し、たんぱく質が多くなるので注意しましょう。これから年末年始にかけては特に摂取過剰の傾向になります。そのような時は、野菜料理を忘れずに、魚や肉料理の2倍程度とるように心がけましょう。

# 聞 録

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介するページです



▲もがみ大産業まつり(10月10日～11日/ゆめりあ)



▲子ども食体験教室「キッズキッチン」(10月4日/市民プラザ)



▲新庄市職員年金者連盟が児童図書を寄贈(10月19日/市立図書館)



▲長林寺から寄贈いただいた水彩画「みちのく童子」



▲株式会社ウィルコムが高速通信カードを提供(10月29日/市役所)



▲新庄信用金庫が新庄まつり委員会へ協賛金の贈呈(10月29日/新庄商工会議所)

## 最上の元気を鍋で美味しく

新庄・最上地域の特産品を一堂に集めてもがみ大産業まつりが開催されました。まつりでは、最上郡8市町村の自慢の農産物をひとつの鍋で煮込んだ「最上元気鍋」が登場。最上の元気がたくさん詰まった美味しい鍋に行列ができました。

## 「ぜんまい」うまい!

地域の豊かな食文化を次世代へ伝えていこうと、子ども食体験教室キッズキッチン「ぜんまい作りを作ろう」が開催されました。この催しは、市制施行60周年記念事業として、市民活動団体Feel(フィール)が主催。参加した子どもたちは、郷土料理「ぜんまい作り」を自分たちで作って、味わいました。

## 善意の寄付

【水彩画】近岡善次郎画伯(新庄市名誉市民)が35年ほど前に描いた20号の水彩画「みちのく童子」。真室川町の長林寺(田中康道住職)から、芸術文化の振興に役立ててほしいと市に寄贈されました。来年4月1日からふるさと歴史センターに展示します。

【児童図書】新庄市職員年金者連盟(本堂親愛会長)から子どもたちに本に親んでもらいたいと児童図書など47冊を寄贈いただきました。

【新庄まつり委員会に協賛金】新庄信用金庫(井上洋一郎理事長)は、新庄まつり山車行事の国重要無形民俗文化財指定の記念として募集した「新庄まつり定期預金」の預金額の0.05%相当額に上乗せし、協賛金100万円を新庄まつり委員会に寄贈しました。

## 八向中インターネット快適通信に

株式会社ウィルコム(久保田幸雄社長)が、本合海地区でのインターネット高速通信サービスの提供を開始。同社の藤崎友宏執行役員が市役所を訪れ、八向中学校で使ってもらいたいと市長に通信カードを手渡しました。





## 栄光をたたえて

### ■最上地区中学校新人体育大会

【陸上競技】男子／100m1年①本木天真(萩野)③浅沼恵太(日新)2年③星川志侑(新庄)200m2年②田中拓海(明倫)③田中謙二(新庄)1,500m1年①武田晃典(明倫)②青木翔吾(新庄)110mハードル共通②柿崎迅(明倫)③井上直道(明倫)走り幅跳び①浅沼恵太(日新)③古瀬光明(日新)走り高跳び②笹原悠(新庄)③武田晃典(明倫)砲丸投③小嶋一世(萩野)400mリレー③新庄男子総合②新庄③明倫男女総合③明倫

女子／100m1年③佐藤明日香(新庄)2年③鬼嶋明子(新庄)200m1年②武田舞永(明倫)200m2年②佐藤心(萩野)③阿部瑠那(明倫)800m共通②武田舞永(明倫)100mハードル共通①佐藤心(萩野)③鎌田真優(新庄)走り幅跳び②桐日菜華(日新)③高橋望(明倫)走り高跳び①星川有菜(明倫)砲丸投②大沼亜美(萩野)400mリレー②新庄③萩野女子総合②明倫【相撲競技】団体1部①明倫②日新団体2部①日新②新庄個人1部②新橋広大(明倫)個人2部③阿崎賢史(日新)、沼澤亮太(日新)

### ■山形県中学校新人体育大会

【相撲競技】団体1部②明倫③日新団体2部①日新②新庄個人1部③新橋広大(明倫)

### ■第47回新庄ロードレース大会

小学3年(1km)／男子①石川創太(日新)女子①新田美麗(泉田)③大山喜久(萩野)小学4年(1km)／女子①廣野優花(萩野)②松田紗姫(新庄)小学5年(1km)／男子①八矢悠雅(新庄)②川上守(沼田)小学6年(1km)／男子②丹宏介(泉田)一般男子(10km)①齊藤伴和(市教委)

### ■第9回全国障害者スポーツ大会「トキめき新潟大会」

【アーチェリー】コンパウンド30mダブルラウンド②矢口眞澄(前波)

### ■第7回全日本ターゲットバードゴルフ大会

②松本宣行(沼田町)

### ■全国高校デザイン選手権大会2009

【準優勝、市民賞、高校生賞】

新庄神室産業高校



▲131人が参加した「第13回いものこマラソン」(10月12日／市陸上競技場周辺)



▲第24回みちのく民話まつり・秋語り(10月17日／旧矢作家住宅)



▲第47回新庄ロードレース大会(10月4日／市陸上競技場周辺)



▲リゾート「みのり」の1周年を記念して行われた芋煮の振る舞い(10月3日／新庄駅)



▲日新小学区を主会場に開催された市総合防災訓練(10月24日／日新小学校)



▲消防団に新しい訓練服を貸与(10月2日／市役所)

# ら・せ

イベントや行政案内など  
まちの情報を紹介するページです

**11月は「児童虐待防止推進月間」**  
～守ろうよ未来を見つめる小さなひとみ～  
子育ての悩み、子どもに関する相談などに応じます。  
◎福祉事務所児童支援室 ☎内線547  
子育て支援センター ☎22-5115

## 市営住宅入居者募集

▼対象団地 玉の木団地10、400円～15,500円(2戸)、10、600円～15,800円(1戸)、小桧室団地(1戸)23、600円～35,100円 ▼資格 次のすべてに該当する人①現在住宅に困っている②同居親族がいる(婚約者可、60歳以上単身可)③収入基準に合う人(収入のわかる書類が必要)④税金の未納がない⑤暴力団員でない

▼申し込み 11月16日(月)～24日(火) ▼受付時間 午前8時30分～午後5時15分(20日、24日は午後7時まで)

※優先入居により抽選がなくなる場合があります。内覧会を予定しています。

問 都市整備課建築住宅室  
☎内線522・524

## もみの木スクール 紙トンボを作ろう

▼とき 11月21日(土)午前10時～11時30分 ▼ところ 萩野地区公民館 ▼参加費 無料

▼申し込み 事前に電話で  
問 生涯学習課 ☎内線462

## クリスマスリース 手作り教室

▼とき 11月24日(火)午前10時～正午、午後7時～9時

▼ところ わくわく新庄

▼内容 自然素材を使ったリース作り ▼講師 鈴木信夫さん(木ら木ら星) ▼材料代 1,500円 ▼申し込み 11月21日(土)まで(定員各20人)

問 わくわく新庄 ☎230197

## フランス料理教室 参加者募集

▼とき 11月21日(土)午後4時

問 県立農業大学校 ☎228794

## 市民プラザ

▼講師 笹美知子さん  
▼材料代 3,500円

▼申し込み 11月19日(木)まで  
問 事務局 笹 ☎222086

## 有機農業実践支援講座 受講生募集

▼対象 有機農業に興味のある農業者 ▼とき 12月14日(月)～15日(火) ※14日は午後1時30分

▼ところ 県立農業大学校

▼内容 有機栽培理論、有機農業の土づくり ▼講師 小祝政明氏 ▼受講料 3,000円

▼申し込み 12月1日(火)まで(定員50人)

問 県立農業大学校 ☎228794

## 親子のコミュニケーション 講座と相談

▼とき 11月29日(日)午後1時30分～3時30分 ▼ところ 市

問 県統計協会 ☎02336233131

## 天皇陛下御即位20年奉祝記帳所

○とき 11月12日(休)～16日(月)午前9時～午後5時 ○ところ 市役所玄関ロビー  
◎詳しくは、総務課秘書行政室へ。☎内線216

## 2010観光カレンダー 「新庄まつり」予約受け付け中!

○内容 A2判7枚つづり 500円  
○申し込み 新庄観光協会へ  
お渡しは11月25日ごろの予定です。  
※今年12月のカレンダー一付です。  
◎詳しくは、新庄観光協会へ。☎22-2340

## 「育児・介護休業法」が改正されます

改正法は平成21年7月1日に公布され、1年以内に施行されます。主な改正内容は次のとおりです。

①子育て中の短時間勤務制度及び所定外労働(残業)の免除の義務化②子の看護休暇制度の拡充③父親の育児休業の取得促進④介護休暇の新設

なお、県労働局長による紛争解決援助制度や、法違反に係る企業名公表制度・過料制度については、9月30日より施行されています。

◎詳しくは、山形労働局雇用均等室へ。☎023-624-8228

## 市社会福祉協議会職員募集

○対象 昭和54年4月2日～63年4月1日生まれの人  
○募集職種 社会福祉士1人(有資格者か平成22年3月末までに取得見込みの人)  
○申し込み 12月25日(金)まで  
○試験日 平成22年1月23日(土)午前9時～  
◎詳しくは、市社会福祉協議会へ。☎22-5797

## 職場の労働関係で 困っていませんか?

労働者と事業主との労働関係のトラブル解決をお手伝いします。解雇、賃金、配置転換などの困りごとがあればご相談ください。  
◎詳しくは、県労働委員会事務局へ。☎023-630-2793

**働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト**  
厚生労働省は、心の健康確保と自殺や過労死防止のためのサイト「こころの耳」を立ち上げました。 <http://kokoro.mhlw.go.jp/>

## 県統計大会記念講演

民プラザ ▼講師 板垣幸江氏  
NPO法人サポート唯・田中  
☎023-23366-8467

▼とき 11月17日(火)午後3時～午後4時10分

▼ところ 山形テルサ(山形市)

▼講師 宇生雅明氏(庄内映画村)代表取締役社長)

▼参加費 無料 ▼申し込み 事前に電話で(先着250名)

問 県統計協会 ☎02336233131

## ソフトボール スポーツ少年団団員募集

▼対象 小・中学生の男女  
▼とき 毎週金・土曜日午後6時30分～8時30分

▼ところ 日新小学校など

問 代表・矢口 ☎080-1687-7872

## 井戸水を利用した消雪工事のご提案

雪の便りが届き始めていますが  
冬の準備は進んでいますか?  
井戸の掃除、カナケ(鉄分)除去の相談も承ります

**株式会社アイテック東北**  
井戸ボーリング工事・消雪工事 ☎0233-44-2657

## YAMAHA レッスン見学しませんか?

① 英語教室				② 音楽教室			
対象	コース	クラス	見学日	対象	コース	クラス	見学日
2歳	リズムトップ	(水)11時	11/17	1歳	scout5歳以下	(金)10時	11/20
年少児	リズムジャンプ	(水)16時	11/17	2歳	ありんこ	(金)11時	11/20
年中・児童	あいてびびそ	(土)10時	11/21	年少児	おんがくのみよし	(土)10時	11/21
1・2年生	おひ・2年級	(土)17時	11/21			(水)16時	11/18

お問い合わせは… **TaZaNa**音楽センターへ ☎22-2757





年金説明会・個別相談会

厚生年金・国民年金受給者を対象に開催します。  
 ○11月26日(木)午後1時45分～3時45分  
 ○ゆめりあ会議室 ※事前予約は不要です。  
 ◎年金受給者東北地区協会 ☎23-6778

# 11月の お・知

## 催しなど

### 第15回 新庄市民演劇祭

団体名	上演日程
新庄南高校演劇部	11月14日(出)午後3時～
新庄北高校演劇部	11月15日(日)午後1時～
北村山高校演劇部	11月15日(日)午後3時30分～
楯岡高校演劇部	11月22日(日)午後2時30分～
東北幻影	11月22日(日)午後5時～

●入場料 高校演劇部は無料。東北幻影公演は、前売券1,000円、当日券1,200円(高校生以下無料)  
 ◎詳しくは、市民文化会館へ。☎22-7029

### 新庄市長ローカル・マニフェスト中間検証会

～自分たちのまちは、自分たちで考えよう～  
 ●とき 11月18日(水)午後7時～9時  
 ●ところ 市民プラザ大ホール  
 ◎入場無料。詳しくは、新庄青年会議所へ。☎22-6855(新庄商工会議所内)

### 新養祭「とどげよう!あわせの風」

●とき 11月21日(出)午前9時20分～正午  
 ●ところ 県立新庄養護学校  
 ●内容 手話を使った歌、太鼓演奏、演劇のステージ発表、作品の展示・販売など  
 ◎詳しくは、新庄養護学校へ。☎22-3042

### 雪の里情報館からのお知らせ

第51回市民雪セミナー  
 「雪国の住環境と新エネルギー」  
 ●とき 11月22日(日)午後2時～  
 ●講師 山谷睦氏(日本地下水開発株) 村松真氏(山形大学人文学部助教)  
 ふるさとの情景 明石博写真展  
 ●とき 11月18日(水)～12月25日(金)  
 ●ところ 雪の里情報館  
 ◎入場無料。詳しくは、雪の里情報館へ。☎22-7891

### 第12回 泉田フェスティバル

●とき 11月29日(日)午後1時～  
 ●ところ ゆめりあ花と緑の交流広場  
 ●内容 泉田保育所児童による「元気太鼓」、泉田小ダンスクラブによる「ダンス」、萩野中吹奏楽部による「演奏」、表現遊びサークルちゃれんこによる「ダンス」、泉田小6年生によるSF創作劇「宇宙へ」ほか  
 ◎入場無料。詳しくは、泉田フェスティバル実行委員会事務局・佐藤へ。☎25-3563

### 放送大学4月入学生募集

放送大学は、テレビなどを利用して授業を行う通信制大学です。  
 ▼種類 全科履修(大学卒業を目指す/18歳以上)、選科履修(1年間/15歳以上)、科目履修(6カ月/15歳以上)  
 ▼募集期間 11月15日(日)～2月28日(日)まで  
 ▼説明会 12月12日(土)午前10時30分/市民プラザ  
 問 放送大学山形学習センター  
 ☎023-646-8836

### 看護師・准看護師の復職支援研修会

▼とき 12月9日(水)午前9時30分～正午 ▼ところ 山形ロイヤル病院(東根市)  
 ※院内の託児室利用できます。  
 問 山形ロイヤル病院総務課  
 ☎0237-43-8080

### 自衛官募集

▼種目 ①陸上自衛隊高等工科学校生徒/15歳～17歳未満の男子、②予備自衛官補(一般)/18歳～34歳未満、「技能」/18歳以上で国家免許資格等を有する者 ▼申し込み ①22年1月8日まで ②通年 ▼試験日 ①22年1月23日(土)、②22年4月・10月 ※2等陸海空士は通年募集  
 問 自衛隊新庄地域事務所  
 ☎22-5057

### 中小企業基盤整備機構 共済制度加入申し込み

小規模企業共済制度  
 個人事業主または会社などの役員が事業をやめたり退職した場合の、生活の安定や事業の再建を図るための資金を準備しておく制度です。  
 経営セーフティ共済

取引先の倒産が原因で、経営が悪化したときに資金の借り入れが出来る共済制度です。  
 問 中小企業基盤整備機構  
 ☎03-5470-1690

### 多重債務無料相談会

法律専門家が多額の借金返済の悩み相談に応じます。  
 ▼とき 11月21日(土)午前10時～午後3時  
 ▼ところ 市役所「市民相談室」  
 ▼申し込み 事前に電話で  
 問 市民課市民相談室  
 ☎内線125

### 「Sマーク」ご存知ですか?

標準営業約款制度は、消費者擁護のための制度です。厚生労働大臣の認可を受けた登録店(理・美容店、クリーニング店、めん類飲食店、一般飲食店)は、

店頭「Sマーク」を掲げています。  
 問 県生活衛生営業指導センター  
 ☎023-623-4323

### 検察審査会からのお知らせ

検察官の決めた不起訴処分が適正か審査する検察審査会は、有権者の中からくじで選ばれた検察審査員が審査を行います。審査員に選ばれたときはご協力をお願いします。  
 問 山形検察審査会事務局  
 ☎023-623-9511

### 県議会議員による地域議員協議会開催

▼とき 11月17日(火)午後1時  
 ▼ところ 最上総合支庁講堂 ▼内容 地元県議会議員による地域の課題などの審議  
 ▼申し込み 当日会場へ  
 問 県議会事務局政策調査室  
 ☎023-630-2846

新庄が好き!人が好き!

元祖 あじさい  
 新庄の花

(有)新庄の葉匠 たかはし 新庄市住吉町 TEL (22) 4080

いきいき  
新庄人

さやまでふっくらの煮豆  
最上传承野菜をPR

(有)佐藤製館所  
佐藤 勝也さん(大手町)



「商品化までの試行錯誤は1年におよびました。何しろ、さやまで食べられるいんげん豆は初めてでしたから」そう話す佐藤さんは、最上传承野菜の金山町漆野地区で栽培されているいんげんを使った煮豆「漆野いんげん豆」で、「やまがたふるさと食品コンクール」の最優秀賞に輝きました。

「さやまでふっくら煮るのに苦労しました。さやにも豆にもしわがよらないようにするには、乾燥した豆をもどす工程が一番重要です。食品コンクールには、県の担当者に勧められ締切り間近にようやく出品したので、賞をとるとは思っていませんでした。7月末に商品が完成し、東京日本橋の百貨店「三越」で1週間先行販売しました。全国紙にも取り上げられ、問い合わせが多くなり、慌てて新庄駅にある物産館にも取り扱ってもらうようにしました。地元の玄関口となる駅で買えないのでは話にならないですからね」

評判を呼んでいる「漆野いんげん豆」ですが、豆の生産者が少ないのが課題でした。昨年までは栽培農家は

1戸だけでした。今年は栽培戸数は増えましたが、天候などにも左右されるため、大幅な収穫増とはいかないようです。現在、新庄以外で買うことができるのは前出の日本橋三越だけ。「漆野いんげん豆は、煮るとさやが透明になり、粒の数がすぐわかるので、さやに入っている粒が少ないと、煮豆としては商品にできません。粒の揃ったものが安定して手に入るようになると、全国的に売り出すことも可能になりますね」

佐藤さんは、安全・安心でごまかしのない食品づくりを志す「山形さくらど事業組合」のメンバーにもなっています。「月1回メンバーが集まり、より良い食品を作るための勉強会を行っています。これからも安心して食べてもらえる食品を作り続けたいと思います。消費者にも食品についてできるだけ知識を深め、より良いものを選んでもらいたいと思います。特に、未来ある子どもたちには、できるだけ安全で安心なおいしい食品を食べてもらいたいです」ごまかしのない食品作りを実践する佐藤さんは、これからも安全・安心の理念で多方面にも挑戦してみたいと夢を語ってくれました。



▲さやまで食べられる「漆野いんげん豆」

きらり輝く

サークル・  
団体紹介

新庄雅楽会

会長 松田 顕次

新庄雅楽会は、華やかに奏でられる古式ゆかしい音色にあこがれ、山形県神社庁雅楽講師・高橋茂文さんの指導を受けながら、会員六人で月二〜三回の練習を続けています。

千二百年も前から受け継がれてきた雅楽は、現存する世界最古の合奏音楽とされています。独特の楽譜と奏法は、全くの未経験から始めたわたしたちにとってはとても難しく、練習にも根気が要りましたが、演奏できるようになるときの達成感は格別で、学校訪問など発表の場での演奏には充実感があり、楽しさがあります。

これからもさらに練習を重ね、活動の幅を広げていきたいと思っています。



▲合奏を練習する新庄雅楽会の会員 (10月6日)

郷土の歴史

ひとくち

新庄市史

③2 新庄藩の国産奨励  
— 東山焼きと亀綾織

凶作・不作等の続いた江戸時代後半、全国的な傾向ではあったが、新庄藩の財政難が深刻化した。藩では幾度か藩政改革を行ったが、その中で最も大規模なのは、家老・吉高勘解由が主導した幕末の「嘉永の改革」である。この改革の特徴は、厳しい倭約令、商業活動の統制、思い切った藩政の機構改革(役所の改廃、人員の整理)などであるが、このほか新田開発や国産奨励などの積極策も推進した。

国産奨励の代表的な例として、東山焼きが挙げられる。天保十二年(一八四一)、越後出身の陶工・涌井弥平衛を藩の瓦師として雇い入れ、東山の地一帯を与えた。彼は瓦焼きの合間に瀬戸焼きの日用雑器を作り、これが評判を呼び、庄内・村山地方にまで移出されるようになり、一躍新庄藩の国産品となったのである。二代弥平衛は明治期に活躍し、先代が試みた石焼き(磁器)を本格化させたり、各種博覧会への出品を行い、業績を挙げた。三代弥平衛は土焼き(陶器)に専念し、東山の土の特性を活かした日用雑器



～図書館はオアシス～

# BOOKS NOW!

今月のおすすめ

## 『ハードル 3』

吉富 多美／著(新庄市出身)

いじめによる転落事件で入院し、休息地から戻ってきた麗音は、心に闇を抱えながら、中学3年の新学期を迎えた。そんな彼を待っていたのは、共に前へ歩んでくれる友人たちだった。新庄市出身作家の吉富多美さんが送るベストセラー小説の第3弾。



## ● 今月のテーマ展示 ●

### 「子育て応援」

11月15日は家族の日。安心して子どもを生み育てることができる社会を実現するためには、子育てを社会全体で支えあう家族の素晴らしさを見直し、地域のかや社会全体で子育てを応援していきましょう。

## 新着児童図書

- ▲ ゆっくり大きくなればいい……………最上 一平
- ▲ ゴーゴーもるもくん……………斉藤 洋
- ▲ ゴリラのウーゴひとりでおつかい……………礪 みゆき
- ▲ 永遠の炎……………クリス ダレーシー
- ▲ パパ、かばになる……………安江 リエ
- ▲ はなよりだんご……………いもと ようこ
- ▲ あきですよ……………柴田 晋吾
- ▲ まめうしくんとものまね～……………あきやま ただし
- ▲ さんせーい!……………宮西 達也
- ▲ おはなをどうぞ……………三浦 太郎

## 新着一般図書

- ▲ あるキング……………伊坂 幸太郎
- ▲ 新参者……………東野 圭吾
- ▲ フリーター、家を買う。……………有川 浩
- ▲ 夢うつ……………あさの あつこ
- ▲ デパートへ行こう!……………真保 裕一
- ▲ 墨染の鎧 上・下……………火坂 雅志
- ▲ 元気でいてよ、R2-D2。……………北村 薫
- ▲ 凶地反転……………曾根 圭介
- ▲ 口は禍いの門……………佐藤 雅美
- ▲ 人間の運命……………五木 寛之
- ▲ その夜、妻に最期のキスをした。……………横山 文野
- ▲ 妄想力……………茂木 健一郎
- ▲ 庄内藩……………本間 勝喜
- ▲ 耳で考える 一脳は名曲を欲する……………養老 孟司
- ▲ 細胞から若返る生き方……………新谷 弘実
- ▲ 最新失敗しない入れ歯作り……………坂上 俊保
- ▲ はげまし言葉ハンドブック……………本間 正人
- ▲ カリブー 一極北の旅人……………星野 道夫
- ▲ おばあちゃんの手あみ 2009秋冬……………日本ヴォーグ社
- ▲ 「蒸す」料理 カラダにいいことずくめ!……………小田 真規子
- ▲ 石窯づくり早わかり……………須藤 章
- ▲ 夢をかなえるサッカーノート……………中村 俊輔

- 開館時間 午前10時～午後6時
- 休館日 毎週月曜日
- ◎ 市立図書館 ☎22-2189

蔵書検索



## 走れ!「かやの木号」

～新しい移動図書館車で読書をより身近に～



▲新しい移動図書館車「かやの木号」

市立図書館では、より多くの市民に図書館のサービスを利用してもらおうと、移動図書館を実施しています。移動図書館は、地区公民館や保育所、小中学校などを回り、図書の貸出を行っています。これまでは、移動図書館専用車がなかったため、週一～二回、五百冊ほどの本や紙芝居などを、ワゴン車に積んで巡回していました。そこで、市ではより多くの本を積ん



▲後部には車いす用リフトが設置されています

で巡回できるよう、新たに移動図書館専用車を導入しました。新しい移動図書館車は、大型ワゴン車を改造し、本を収納する棚を設け、後部には車いす用リフトが付いて、利用者により使いやすいよう工夫されています。そして、今までの倍にあたる約千冊の本を積んで巡回できるようになりました。これからは、子どもたちが本棚から読みたい本を選ぶことが可能になり、



▲本棚が設置された車の内部

より読書に親しんでくれることが期待されます。現在、市立図書館と学校図書館の連携をより深める事業を展開していることもあり、新たに移動図書館車の巡回を希望している学校もあります。市立図書館では要望に応じ、巡回日程を調整しています。今後も市民の読書機会を増やすことを目的に、移動図書館車は走り続けます。

を製作し、東山焼きの名を高めた。民芸運動家・柳宗悦が「土鍋」としては日本中のもので、もっとも美しいもの」と讃えた作品は、三代のものである。弥瓶窯は、現在この直系で五代目(弥瓶襲名)を数え、さらに六代・七代が、新しい感覚を取り入れながらその伝統を伝えている。また、従来藩士の内職として行われていた製糸・絹織物業の興隆を期し、文政十三年(一八三〇)、先達の上州(群馬県)館林・桐生から織師を招いて技術の向上を図った。これにより、当地方の織物業は盛んになり、亀綾織などの高級織物が国産品として名を高めた。しかし、この亀綾織も、その後の技術の進歩や家内工業の衰退などにより、明治末期には姿を消してしまった。昭和六十年、亀綾織伝承協会が発足、現在も復元活動を行っている。

新庄まつりが国指定の重要無形民俗文化財へ＝熱い人々を追う!



▲「助六」 北本町 (昭和34年)

# 新庄まつり

総集編その2 「祭りこそ、新庄の輝く光!」

新庄まつりのような、国の重要無形民俗文化財に指定されている山・鉾・屋台行事は、県内では唯一だが全国には数多い。先月、愛知県犬山市に祭り保存会関係者が一同に会した。全国山・鉾・屋台保存連合会の総会である。日本最古といわれる国宝・犬山城の麓に、六十もの同種保存会の会員など三百五十名が集い、情報交換と祭り交流を繰り広げた。が、とにかく祭りの担い手たちは、熱い!それぞれの祭り行事の図録やDVD、観光物に地酒名刺の類が飛び交い、自分たちの祭りを語り、日頃の課題を投げかけ、祭りにかける意気込みを存分に示してくれた。

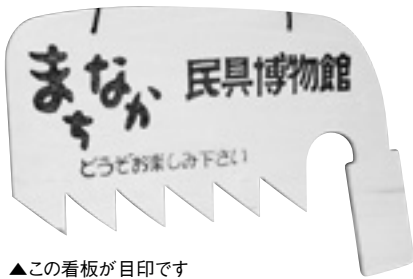
秋田や八戸など東北地方の山車行事は、毎年作りかえる山車だが、全国の山・鉾・屋台など多くの山車行事は、何百年も守り続けている重厚な山車を毎年巡行するスタイルを伝えてきた。観光とは、その土地土地の光、つまり宝物を観ることに他ならない。宝物は、いわば地域の文化遺産、有形無形の文化財でもある。各地の祭りを訪ねて思うのは、新庄まつりは、全国で唯一の存在だということ。わたしたちは、もっともっと自分たちの祭りを誇っていいのではないか。

歌舞伎十八番の「助六」、今年は川西町がこの名場面に挑んだが、上掲写真の「助六」は昭和三十四年に作られた北本町の山車。よく見ると、裏面にも二体の人形がある。昨年の上茶屋町山車「八岐の大蛇」は、表裏両側にたくさんの大蛇と人形を配し観客の注目を集めたが、半世紀前にも見事な構成の山車が登場している。また、六年前には沖の町の「助六」が、助六を揚巻と鬨の意匠からくつと離して配置し、絶妙な空間の妙を見せてくれた。歌舞伎山車という定番の山車製作においては歌舞伎ならではの約束事が多いが、町内若連は伝統表現と独自の工夫の狭間で知恵を出し合い、一台一台の山車を完成させてきた。

新庄まつりの山車は毎年作りかえるからこそ、魅力がある。二百五十四年もの永きにわたって作り続けてきたからこそ、製作技術も磨かれてきた。人の和も磨かれ、地域のつながりも祭りを通じて強固なものになってきた。まさに光り輝く地域の宝こそ、新庄まつりである。

## 市長 コラム

## まちなか民具博物館始まる



▲この看板が目印です

歩いて楽しめる商店街にしよと、歴史センターに収蔵されている民具を活用した事業がスタートしました。

この事業は、JRに待ち合わせ時間の改善などの要望に出かけたときに、「民具をもっと活用して」というアドバイスをいただきき実現できたものです。二十店舗もの協力をいただきました。今回は来年一月十七日までの展示ですが、今後スタンプラリーなどを取り入れ、盛り上げていきたいと思えます。

かばん屋さんに「昔のかばん」、洋服屋さんに「炭のアイロン」、金物屋さんに「昔の弁当箱」、スポーツ店に「昔のスキー」などが飾られています。また、昔の民具や小物、生活風景を描いた「かつろく」思い出の四季」も一緒に展示され、当時の生活を知ることができます。

皆さんもぜひ街中を散歩しながら楽しんでください。

## 紙 表 の 真 写

## 秋の味覚と ちえれんこやっさ! 第2回新庄味覚まつり ～ちびっ子山車パレード～

第2回新庄味覚まつりで市内保育所の子どもたちによる「ちびっ子山車パレード」が開催されました。法被姿の子どもたちが味覚まつりの開会を元気に宣言。ちびっ子山車が一斉に駅前通りを練り歩き、子どもたちの笑顔が味覚まつりを盛り上げました。



## 9 月末現在の新庄人

39,415人(39,798人)

女 20,579人(20,771人)

男 18,836人(19,027人)

世帯数 13,480世帯(13,511世帯)

### 9月の異動

出生 23人( 41人)

死亡 25人( 31人)

転入 70人( 67人)

転出 84人( 83人)

※( )は1年前の住民基本台帳